みんなで決める！　１位～３位がご当地ナンバープレートに

香美市キャラ総選挙

やなせたかし先生に描いていただいた香美市イメージキャラクター１３キャラの人気ランキングを市民の皆さんの投票で決める総選挙を行います。

市民の皆さんが選んだ上位３キャラが市が交付する原動機付自転車（排気量５０cc以下のみ）のナンバープレート標識になる予定です。

投票者の中から抽選で５０名様に、図書カード１，０００円分のプレゼントを予定しています。

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

清き一票をお願いします

■投票資格
香美市在住（１人１票１キャラ）

■投票期間
４月１日（火）～５月９日（金）

■投票方法
①投票用紙での投票
投票用紙・投票箱は、香美市役所本庁舎市民ホール（正面玄関入ってすぐ）、香北支所、物部支所、繁藤出張所（４カ所）に備え付け。市内の幼稚園・保育園・小中学校については投票用紙を送付します。
②香美市ホームページからの投票
トップページ→総選挙バナー

■結果発表
広報香美や市ホームページで発表します。

問い合わせ先
香美市役所産業振興課
商工観光班
☎５３－１０８４

１～３位は
ナンバープレートになります

※キャラに応じた背景が入る予定です。

このページでは、市立美術館の企画展入場者数と、市立図書館で借りられている本の人気ランキングを掲載しました。

市の文化施設としては、このほか、奥物部美術館・中央公民館・吉井勇記念館・やなせたかし記念館（指定管理）があります。

美術館年間パスポートと図書カード２０００円分が当たる。
詳しくは、22ページのかみかみクイズをご覧ください。

入場者数１位の仏像展は、平成２０年９月２７日から１１月９日まで開催された高知の仏像と写真家井上芳明さんとのコラボレーション展。１日の平均入場者数も歴代２位で３６３．９人。県内７カ所のお寺と２カ所のお堂の２５体（国の重要文化財６体・県指定文化財７体・市町村指定文化財１２体）の仏像が展示され、全国各地から来場があった。

清瀧寺：薬師如来像
写真：井上芳明

借りられている本

順位	書名・著者	回数
1	旅猫リポート　有川 浩	５４回
2	夢幻花　東野 圭吾	４４回
2	空飛ぶ広報室　有川 浩	４４回
4	虚像の道化師　東野 圭吾	４０回
5	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年　村上 春樹	３９回

２０１３年に市立図書館・香北分館・物部分館で借りられた本の回数ランキング。年間で６５，１０７冊の本が借りられている。香美市になってからの総貸出数ベスト１０のうち９冊が原ゆたかの『かいけつゾロリシリーズ』となっている。入館者の傾向として、最近は６０歳以上の男性の利用が増えている。以前は新聞を読んで過ごす利用者が多かったが、本を借りる人も増えている。

美術館人気企画展

順位	企画展	入場者数
1	古仏との対話 －井上芳明と土佐の仏像－	１３，８２８人
2	片岡鶴太郎展　墨牡丹	１２，２６１人
3	アニマルズ２０１２　三沢厚彦展	７，５６３人
4	色鉛筆で描く彼岸と日常　吉村芳生展	７，２２２人
5	桐野伴秋の世界　幻想美術写真展	６，３００人

市立美術館の企画展入場者数ランキング。開館した平成６年１１月からの全企画展１２７の合計入場者数は２２１，２９７人。４位の吉村芳生展は６位の『吉村芳生展－色鉛筆で描く花の世界－』のアンコール企画。１日の平均入館者数１位は３７５．９人で、入場者数７位の『アルビオン・アート・ミュージアム・コレクション展：前期』入場者数５，２６３人で平成１７年７月に１４日間開催。

１位の旅猫リポートは、１歳のときに優しい青年に出会い、彼の飼い猫になった元野良猫のナナの話。「吾輩は猫である。名前はまだ無い」と始まり、雄猫ナナの視点から、この物語は進んで行く。子どもの頃から引っ越しを繰り返してきた青年はナナを連れて、旧友を訪ねる旅に出る。登場人物・動物・風景までもが温かく感じられる内容となっている。